

政策科学研究 データサイエンス入門

本講義は、

地方行政に携わる自治体・官公庁職員が、
地域経済を考える一助としてデータの利活用をしながら、
課題の抽出や政策の立案などを可能にすること。

様々な地域における課題をデータから読み解く技術や、
データの可視化手法、初歩的な統計学に関する考え方や
様々な解析ツールの使用方法について学ぶこと。

様々な自治体における象徴的な事例などを踏まえ、
より実践的なデータを用いた地域社会の課題解決策を
検討する技術・知識を獲得すること。

これらを目指して、一般市民の方・社会人の方向けに開催します。

研究科市民カレッジでは、将来大学院への入学を考えている方や、大学院の授業を仕事の合間に少しずつ受講してみたいと考えている方に向けたプログラムを提供しています。

4年制大学を卒業した方、4年制大学卒業者と同等の学力を有する方ならどなたでも受講可能！

講師・講義内容



弘前大学人文社会科学部・教授
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター長
李 永俊 い よんじゅん

静岡大学客員准教授、慶應義塾大学研究員
株式会社GEOJACKASS代表取締役社長
大友 翔一 おおとも しょういち



経済産業省東北経済産業局 企画調査課
地域経済分析システム普及活用支援調査員
植木 吉人 うえき よしひと

Sansan株式会社 DSOC研究開発部
SocSci Group研究員
前嶋 直樹 まえじま なおき



90分×15回開催 令和3年10月6日(水)～
毎週水曜 18:00～19:30

- 1 オリエンテーション・データ解析環境構築
- 2 データ解析 数値(ヒストグラム・分布・棒グラフ)
- 3 データ解析 数値(時系列分析)
- 4 データ解析 数値(散布図)
- 5 データ解析 数値(相関関係・p-値・決定係数)
- 6 データ解析 数値(回帰分析・重回帰分析)
- 7 RESAS(地域経済分析システム)の使い方
- 8 RESASの応用
- 9 V-RESASの使い方と応用
- 10 データ解析・実践 空間(地図データの読込・レジェンドの変更)
- 11 データ解析・実践 空間(地図データの可視化・コロプレスマップ)
- 12 データ解析・実践 空間(地図データの可視化・数量データとの結合)
- 13 データ解析・実践 実践(地域課題データの可視化)
- 14 データ解析・実践 名刺データを活用した行政支援の紹介
- 15 データ解析・実践 人口80万人時代の青森を生きる

所用でリアルタイム参加できない場合もご安心ください。
アーカイブをご用意します。

受講料 11,500円 申込締切 令和3年8月31日(火)

修了証書 受講後、一定の成績が認められた場合、修了証書を発行します。
また、人文社会科学部研究科に入学した際、所定の手続きにより
正規の単位に振り替えることができます。

全回
リモート
開催

